ときがわカンパニー通信

第51号
2022年 7月1日発行
（2022年7月10日配布予定）

発行：ときがわカンパニー合同会社　文責：関根雅泰（せきねまさひろ）
住所：355-0343　埼玉県比企郡ときがわ町五明1083-1　電話・FAX：0493-65-5700　（すみません、外出が多い為、留守電にメッセージをお残し頂ければ、こちらからお電話します。 ただ、メールの方が連絡が取りやすく、ありがたいです。）
URL：　https://tokigawa-company.com/　メール：info@learn-well.com

はじめに

ときがわカンパニー（同）代表の関根雅泰（せきねまさひろ）です。
月1～2回の頻度で、この「ときがわカンパニー通信」を発行し、活動の様子を、
皆さんと共有できたらと考えています。どうぞよろしくお願いします。
（右の写真は、ときがわ町役場本庁舎前にある「ときがわ町起業支援施設 ioffice」です。）

ときがわカンパニー合同会社がやっていること

ときがわカンパニー合同会社は、2016年1月に設立されました。
設立目的は「ときがわ町に、人が集まり、仕事が生まれる」状態を創ることです。そのために、「仕事を自ら創り出せる」ミニ起業家を支援し、彼らが活躍する事で、ときがわ町や近隣地域に、どんどん新たな仕事が生み出され、人が集まってくるような状態を創れればと考えています。
皆さんのご支援よろしくお願いします。

比企起業大学・比企起業大学大学院　卒業生インタビューvol. 4
比企起業大学大学院（旧比企起業塾）１期　工藤　瞳さん

2017年にスタートした比企起業塾。その後、比企起業大学・大学院へと進化を遂げ、卒業生は2022年3月現在35名となりました。このコーナーでは、卒業生の声とその後の活動内容をお届けします。今回は、比企起業大学大学院（旧比企起業塾）1期卒業の工藤　瞳さんです。

ー自己紹介をお願いします！

普段は、看護師として働いています。実は、看護師の資格を取ったのは、30歳を過ぎてからなんです。出産時に、看護師さんにすごくお世話になったのがきっかけで「看護師さんって、いいなぁ」って思ったんですけど、その時は、小さい子どもを抱えながらの資格取得なんてできないって思い込んでて…。でも、どうしても諦め切れず専門学校入学を決意！子育てをしながらの通学は、とても大変でしたが、准看護師の資格を無事に取得しました。

7年の実務経験後、今年、正看護師資格も取得。実務経験を積んでいる間に、アロマセラピストの資格も取りました。

現在は、看護師とアロマ双方の経験と知識を活かし、アロマとせっけん「澄香」のオーナーとしても活動中です。

ーなぜ比企起業大学大学院に入ろうと思ったのですか？

「アロマで起業したい」そう思ったのがきっかけです。でも、どうやって「起業」というものをしたらいいのか分からなくて…。比企起業大学大学院が始まる前から、関根さんには、起業相談をさせて頂いていたのですが、いよいよ開校すると聞いて、入学を決意しました。

ー比企起業大学大学院に、入ってよかったことは？

既に起業している社長さんや、同じように起業に向けて頑張っている人など、いろんな人と知り合えたことです。

大学院では、毎回ベイビーステップとして、次回までの課題を自分で設定するのですが、実はそれが今も継続して行っている「生活の木」さんの講座をするきっかけになっているんです。ベイビーステップで「生活の木さんの講座をやりたい！」という発表をしちゃった後に、申し込み期限が過ぎているのを知って…。ダメもとで申し込んでみたら「医療・健康系の講座が今ないですし、しかも看護師さん！ぜひお願いしたい」と言ってもらえたんです。ベイビーステップとしてなかったら、先延ばしにしていたかもしれませんね。

ーお肌にやさしい石鹸「ときたませっけん」！

アロマトリートメントで使用しているオイルを使って、せっけんを作れるということを、ある時知ったんです。そのオイルは、ココナッツオイルやパームオイルなどで、防腐剤も不使用。それに、ときがわ町にある温泉を掛け合わせて作ったら、お肌に優しいすごくいいせっけんができあがりました。

クラウドファンディングを行い、多くの方のご支援により、令和2年12月に、化粧品製造業・化粧品製造販売業許可を取得。安心してお肌に使えるせっけんとして、皆様にご好評いただいています。

ときがわ町の「建具会館」「よかよかカフェ」「四季彩館」、鳩山町の「鳩山町コミュニティ・マルシェ」、越生町の「オクムサマルシェ」で販売中です。是非、お手に取っていただけると嬉しいです！

ー今後は、どのような活動をしていきたいですか？

せっけんの商品づくりは引き続きやっていきたいですね。ときたませっけんは、「ずっと作り続けてください」という声も頂いており、必要とされているという実感があります。せっけんのバリエーションも、もっと増やしていきたいと考えています。

いずれは、看護師個人として起業したいという気持ちもあります。関根さんに相談するといつも「いいじゃないですか！」と背中を押してくれて…。その言葉が欲しくて、関根さんに会いに行っているのかもしれません笑

ー宝石石鹸ワークショップのお知らせ

透明グリセリンソープを使って作る宝石せっけん。自分の好きな色でキラキラした宝石のような石鹸を作ります。イベントでお子様にも大人気のワークショップです！

日時：7月30日（土）
場所：鳩山町泉井交流体験エリア
受講料：1人1,000円
定員：親子10組
お問合せ：鳩山町泉井体験交流エリア
TEL:049-298-8899

比企起業大学２２春「６月ゼミ」を開講しました。

2022年6月27日（金）18時～20時、比企起業大学22春「6月ゼミ」を開講しました。講師陣、学部生との意見交換の場です。今回は、6名の学部生の内3名と、ゲストで菅沼さん（比企起業大学大学院2期生）が参加しました。

●あんずさん
・ワークショップ、コーチングをオンラインで受けた。コーチングを受けるのは初めて。
・比企起業大学で、リアルの人脈ができた。仲良しではなく、自分に近い存在の方々。
・恥ずかしげもなく、皆さんが答えてくれることに感謝。
・この1か月は、アウトプット、インプットの時期だった。
・「空気を華やかにする」「抜けた感じを演出していたが、実は繊細、気配り」を見抜かれていた。
・クリスタルボールの認定をもらった。半径500メートルに波動が良く、整う。良く寝れるようになる。
・お芝居している人の場づくりをしている。

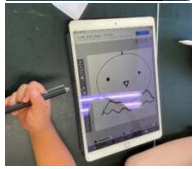
●なぎーら
・英会話酒場「凪」を実施。6名が参加し、盛り上がった。
・ボードゲームを使い、クイズを英語で出題。これがなかなか面白かった。
・英語を通じて何かをしたいと思っていたので、良い機会になった。来月も開催。
・ときがわ町のフリースクール、ハニービーハウス（HBH）のメンバーになり、田植えイベントに参加。明るくて元気な子供達で、元気をもらえた。
・日高のカフェのサポーターに参加。来月から本格的に動く。

●原さん
・本を読んだ。NFT、ウェブ3.0のあたりを読んで、「やばい。こっから未来どうなるんだろう？」と感じた。
・馬と暮らし学舎とハニービーハウス（HBH）に行った。HBHでは草刈りした田んぼで、なぎっちゃんが田植えしていた。
・学習習慣、学力の構築とか、ちまちま書いていたけど、そうではないのかな。もっと大きなことを考えないとと思い始めている。
・一番言いたかったのは人生の躍動感。手段は何でもよい。演劇でも、書籍でも、勉強でも、英語でも。
・フロントエンドは、「先生が先生である必要ではない」。「お母さんってすごいな」とHBHで気づいた。無関心ではなく、好きにさせているお母さんたち。

●（ゲスト）菅沼さん
（比企起業大学大学院2期生）
・アーティストとして生きていくために、どうするか？
・空家スイーツ、ニュー喫茶幻。アート活動を、マネタイズしたい。
・ユーチューブの再生数が上がらず悩んでいた。データを分析して、下半期に向けて準備中。ユーチューブ第1で行こうと考えている。
・昭和レトロの雑貨が人気。チャンネル登録につながる率が高い映像がある。
・プレスリリース、クラファン、ユーチューブに強い。
・現代芸術のインスタレーションが、主領域。

ずこちさん（比企起業大学２２春期生）がワークショップ「スマホでデジタルお絵描き」を開催しました。

6月19日（日）に行われた本屋ときがわ町の中で、比企起業大学22春期生でプロのイラストレーターでもあるずこちさんが、ワークショップ「スマホでデジタルお絵描き」を開催されました。当日は、子どもから大人まで、スマホを使い、楽しい時間を過ごしました！



プロのイラストレーターのずこちさん。無料のイラストアプリで、誰でも簡単にイラストが描けるやり方を教えてくださいました。「リアルでの講義は久しぶりなので、楽しみにしてました」と、ずこちさん。

教え方もお上手で、参加者が「うお！」「できた！」「かわいい～」と大声をあげながら、盛り上がっています。「変な輪郭でも、顔を描けば気にならなくなる」「右利き、左利きで、線の描き方が変わる」等、解説もさすがです！3歳児の受講生も、タッチペンを握りしめながら、一生懸命イラストを描いていました。

ずこちさんは、絵を描くということを楽しみたい人向けに、無料でオンライン授業を行っています。また、デジタルイラストをやってみたい方へ、iPadのイラスト講座も開講。ずこちさんの、親しみやすく分かりやすい解説で、はじめてさんでも安心して参加することができます！

詳しくは、ずこちさんのオフィシャルサイトへ。

ずこちさんの
オフィシャルサイト

第３９回「本屋ときがわ町」を開催しました。

2022年6月19日（日）第39回「本屋ときがわ町」を開催しました。今回の出店者さんは、3店。梅雨の合間の、日差しの暑い日でしたが、たくさんの方がいらっしゃってくださいました。

●出店者紹介

（1）Suburb Book Club：椿さん＠所沢市
郊外の本屋という意味で、車での移動本屋もやっていらっしゃいます。「お客様からヒアリングをして、ピッタリの本もおすすめしますよ！」とのこと！
（2）移動絵本屋てくてく：小原さん＠ときがわ町
「大人にオススメの絵本も取り揃えています！」
（3）雑本のFull本屋＆民俗学ノユーク：風間さん夫妻＠坂戸市
「ビジネス本や小説、雑誌などいろんな本あります！」
（4）本屋ときがわ町 ioffice店。イブキ達が作ってくれた木製本棚に入った「しるし士本」。起業、経営、地域、に関する本が中心。

●「本屋ときがわ町」に来てくれた人をご紹介！

・**渡辺町長**：お忙しい中、いつもありがとうございます！
・**「無理ない自給自足」農家民宿　楽屋の金子さん**：「持っているのですが、民宿に並べたい」とのことで本を購入して頂きました。
・**金子さんのところに、援農に来られたSさん**：しるし士本を、2冊ご購入くださいました。ありがとうございます！
・**尾上さん（比企起業大学大学院1期生）**：差し入れ、ありがとうございます！しるし士本を、何冊か買ってくださいました！
・**都幾川木建の高橋さん**：Suburb Book Clubの椿さんにヒアリングしてもらい、合いそうな本を見立ててもらっていました。
・**保育園で働いているM先生**：てくてくさんと絵本談義で盛り上がっていました。WSの参加も、ありがとうございます！
・**東京から観光で、ときがわ町に来てくれたSaさん**：観光協会でレンタル自転車を借りて、ときがわ町役場を見に。鉄オタ＋役場建物を見るのが趣味で、役場建物の写真を撮ってました。
・**ながけいさん（比企起業大学21秋）**：越生の梅、黒糖、炭酸水で作った「梅ジュース」の差し入れ！超うま！
・**毎週ときがわ町に来ているYaさんご夫妻**：畑仕事をした後、寄って下さいました。ありがとうございます。
・**観光協会、セブンイレブン田中の岡野さん**：しるし士本を購入くださいました！
・**ときがわ町本郷のOkさん**：ときがわ生まれ、育ち、ずっと住む予定だそうです。本も何冊か買ってくださいました。

●ユーミン系Youtuberシュンミンさんライブ

ユーミン系Youtuberシュンミンさんが、ライブに来てくださいました。トカイナカハウスの高橋さんプロデュース。ユーミンの名曲「ブリザード」「守ってあげたい」などを歌ってくれました。

トキノキオク舎通信vol.1 「トキノキオク舎」、創業！

こんにちは！比企起業塾3期生（現比企起業大学大学院）の風間ユカです。この度、個人事業主として「トキノキオク舎」を創業しました。2019年に比企起業大学大学院に入学してから、2年半。まさか本当にこのような日がくるとは！自分でも信じられません。これも関根総長や講師の方々、比企起業大学の仲間たちのおかげです。

ここでは、トキノキオク舎の創業の想いややっていること、やっていきたいことなどを発信していきます。トキノキオク舎の歩みを、温かく応援（時には一緒に！）してくれると嬉しいです。

●「トキノキオク舎」ミッション

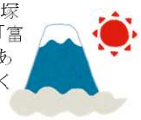
過去から現在、そして未来。
時の流れと共に変化していくヒト、モノ、コト、バの想いや記憶。
そんな、変化のカケラを、自らの感覚で捉え、伝え、つないでいく。

そして、消滅しつつある日本の小さな習俗たちを、人々の記憶に残す活動をしていきます。

大学、大学院で日本民俗学を専攻した私は、比企地域をフィールドワークで歩き回っていました。卒業後も、個人的に研究を続け、いつかその知識や経験をもとに仕事をしたいと考え、初心者向けの講座やツアーを実施。フィールドワークや活動の中で出会った人や場所などの「想い」や「ストーリー」。それらを伝える手助けをしていきたいと考えています。

●民俗カフェ「歩いて楽しい！富士講・富士塚ワークショップ」

7/17（日）の本屋ときがわ町で、富士講・富士塚のWSを行います！ときがわ町の仙元山にある「富士塚」。実は、富士塚って関東に1000基近くもあるんです！その信仰の歴史や見つけ方を楽しくお話しします。13:00～14:30。参加費500円。



第14回ときがわ自然塾「矢口真紀さん：月３万円ビジネス」を開催しました。

2022年6月3日（土）16時～18時、第14回「ときがわ自然塾」を、トカイナカハウス神山さんと実施しました。

講師は、矢口真紀さん（月3万円ビジネス！を提唱する町おこしプレイヤー）。主に女性層の好きや得意を丁寧に掬い取りながら、そこから利益を産む方法を伝授。小さな生き甲斐や働き甲斐を産んでいきます。

地元の杉戸町では、古民家を再生してそういう女性たちを集めた基地も！目覚ましい活躍を続けています。

もとは、都内でサラリーマンとして、イベントプロデューサーなどをやっていた矢口さんは、徐々に自身の働き方に違和感を持つようになり…。そんな中、地元・杉戸町に目を向けてみると、活気のない商店街が目に入ります。「このままでは、杉戸町が廃墟になってしまう！」と自分にも何かできるかもと、Uターンを決意！

手始めに、マーケット開催から始め、当初10店舗程度の出店が、徐々に増え続け、5年後には70店舗までに拡大。しかし、この中で女性たちが「出店に、自信がない」という声が多くあるということを知ります。そこで、「女性が自信をつけられる仕組みが必要なのでは？」と、「月3万円ビジネス」という講座をスタート！この講座では、専業消費者としての、「買うだけの人」から、生産者としての「生み出す人」になるためのマインドやノウハウを学び、最後にゴールとしてマルシェに出店します。でも、講座はあくまで手段であり、本当の目的はコミュニティ作り。仲間同士で商品を作り、そして買い合う。お金だけではなく、モノ、情報、人、パワーが循環するようになります。

その取り組みは、少しずつ広がっていき、全国規模のプラットフォーム「わたしごとJapan」を設立。現在は、16地域でリーダーが生まれました。

◎ときがわ町での木材活動「山と水プロジェクト」をご紹介します！

チェーンソーを持つと変身するOkさん@小川町が伐採し、山なおさん@ときがわ町が製材し、家具職人の篠原さん@ときがわ町が制作としてコラボレーション。
ときがわ材の販促をしている山なおさんの活動をご紹介します!
===
地元ときがわで木材活動をしている山なお37歳です。ときがわの木について学びながら活動していますので、お気軽にお問合せ下さい！・お庭の木、裏山の木、伐採します。（目安15,000円/1本 回収、処分費別途）・丸太をご希望サイズに製材します(目安12.000円/1時間)
・薪の配達販売やっています。針葉樹・広葉樹(目安20.000円/1m³、約軽トラック一台分)
まずは、しっかりと無料調査を行わせていただきます。
電話:08022593051 メール:chokuchoku.70@gmail.com「山と水プロジェクト」運営 山口 直

「山と水」プロジェクト」運営
QRコード →

◎地元「ときがわ材の消毒スタンド」好評です！

ときがわの建具屋さん　荒井謙さん作の「ときがわ材の消毒スタンド」を販売しています。
・ダブル　消毒スタンド　22,000円（税込）　・シングル　消毒スタンド　11,000円（税込）
お問い合わせは、ときがわカンパニー関根まで（info@learn-well.com）

【イベント情報】
第４０回「本屋ときがわ町」を開催します！

日時：2022年7月17日（日）10時～15時
場所：起業支援施設ioffice（ときがわ町役場本庁舎前）

毎月第3日曜日は、「本屋ときがわ町」！
・出店者も、募集中！（出店料550円）
・気軽に、本屋のみ見に来て下さることも可能です。
・イベント参加の場合は、別途、参加費が必要になります。

本屋ときがわ町の
詳細はコチラ→

◎ときがわ町起業支援施設　iofficeでの「有料起業相談」のお申込みについて

「ときがわカンパニー」のブログに、「代表　関根の大まかなスケジュール」が出ていますので、そちらを確認の上、「フォーム」からお申し込みください。（1回　約1時間　3,300円。 比企起業大学・大学院　関係者は、1回1,100円）
24時間、365日　いつでもお問合せ可能です。

おわりに

最後まで読んでくださり、ありがとうございました。
次は第52号で活動を報告します。お楽しみに！（編集：風間ユカ）

ときがわカンパニー代表
関根雅泰のLINE@です。
もしよかったら、
友達登録をお願いします。